

# 甲南大学法科大学院入学試験問題について

## － 2016 年度一般入学試験（前期募集） －

試験科目：刑法(本学) (担当：法科大学院 平山 園田)

### 1. 出題趣旨

具体的事例に基づいて甲乙の罪責を問うことにより、詐欺罪や共同正犯に関する理解を中心に、具体的事実法規範を適用する能力の基盤ならびに論理的思考力を試すものである。

### 2. 採点実感

問題文に表れた事実がいかなる構成要件要素の該当性判断に関係があると考えているかについての一応の記述はみられるものの、事実と構成要件要素ないし適用条文の文言とを架橋する評価がまったくなされていない答案や、不十分な答案、各構成要件要素の相互関係に関する理解が正確とはいえない答案などが、散見された。

### 3. 学習方法

条文を確認しながら教科書を丁寧に読むこと。判例は、判示部分だけでなく、事案とセットで理解すること。重要事項については、具体例を挙げながら説明できるようにすること。